**「第５回大阪府中高生ビブリオバトル大会」　公式ルール**

令和元年６月

1. 発表者（以下「バトラー」という）は、府内の中学校、高等学校、支援学校中学部、高等部等に通学する生徒で、学校の推薦を受けたものとする。
2. バトラーの発表時間は５分、他バトラー・観戦者からの質疑応答時間は２分とする。
3. 原則として、参加者が一人一票で投票する。

（バトラー）

1. 発表にあたっては本のみを用いること。パソコン等のプレゼンテーションツールの使用は不可。ただし、本の内容やエピソードを紹介するために小道具が必要な時は、事前に大阪府教育庁地域教育振興課の了承を得ること。
2. 発表原稿の持ち込みは禁止する。ただし、本への付箋（メモ）の添付は、可とする。
3. 発表にあたっては、必ず５分間すべて使い切ること。また、時間終了の合図があった場合には、速やかに発表を終えること。
4. 投票の際に発表者は、投票に参加するが、自分の発表した本に投票できない。
5. 予選から決勝まで、同じ本を発表する。

（他バトラー・観戦者）

1. バトラー発表後の質疑応答では、発表内容の批判や自分の意見表明はせず、発表内容で分からなかった点や、「どの本を一番読みたくなったか？」の判断をするための材料について質問すること。
2. 投票の基準は、どの本を一番読みたくなったかで行い、知り合いや身内という理由で投票を行わないこと。
3. ビブリオバトルの発表の途中から入場した者は、投票に参加できない。

（その他）

1. 司会者は、下記１３の場合を除き、投票には参加しない。
2. 予選から決勝までの各投票で、チャンプ本が複数になった場合は決選投票を行う。その際、司会者も1名の票を1／２票として加える。